

嗜好調査結果報告

- I. 調査日時 平成28年10月3日～14日の11日間
- II. 対象 期間中入院の患者様70名
- III. 目的 現在サイクル献立にもとづいて食事の提供を行っている。入院中の食事について満足度・味付け・量など食事に関する全体的な調査を行い現状を把握することにより、今後の病院給食における改善点を検討することを本調査の目的とする。
- IV. 方法 アンケート調査
※アンケート用紙は別紙参照。
※昼食の時間帯に配布。下膳のトレーにのせて返却していただいたき回収した。
※聞き取りが必要な方は、ベッドサイドにて栄養士が聞き取りを行い記入した。
※アンケート用紙には番号を記入し、回収の有無を確認した。
- V. 結果

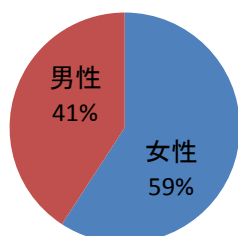
①回収状況・対象者内訳

配布数70枚

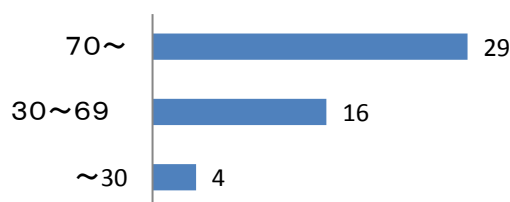
回収数49枚(70%)

有効回答数 49枚(70%)

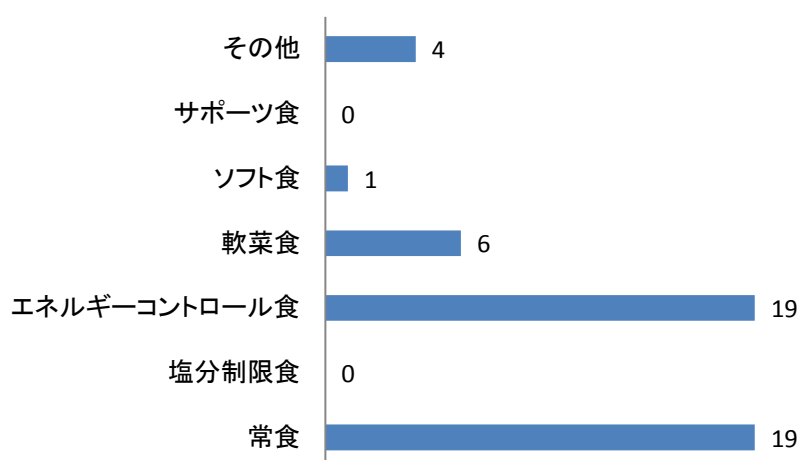
男女構成



年齢構成



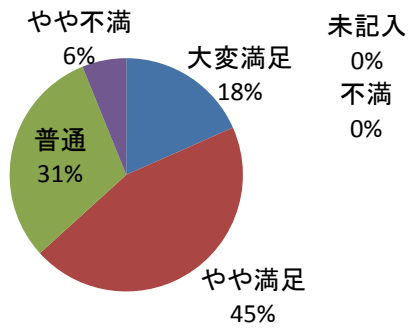
提供食種構成



②アンケート集計 ～全体像～

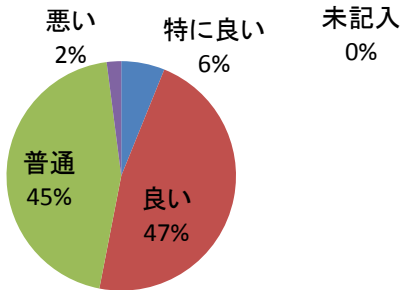
1. 入院中のお食事に満足されていますか？

食事の満足度



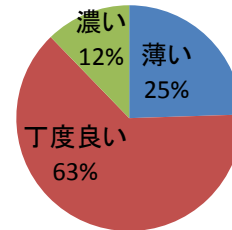
2. 味付けはいかがですか？

味付け



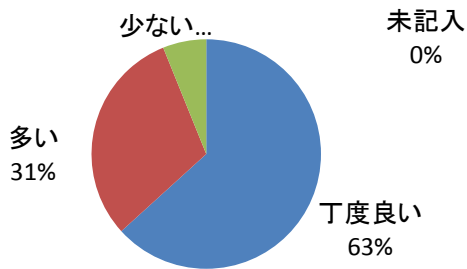
3. 味の濃さはいかがですか？

味の濃さ



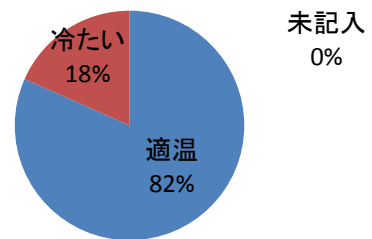
4. 食事の量はいかがですか？

食事の量



5. 食事の温度はいかがですか？

温度



③アンケート集計 ～意見・要望など自由回答～

6. 普段の食事でご気づけていることはありますか。
24名回答（有効回答49名中）

野菜（生野菜）・果物を多く
減塩
甘いものを控える
油っこいものを少なく
低コレステロール
魚をとる。
バランスよく
出たものは前向きに食べる
牛・魚・貝のみそ汁を毎日食べる。
お寿司をよく食べに行く。

夕食を少なく昼を多くとる。
夕食のあとはなにも食べない。
食事の時間を気を付ける。
米を1日3食のうちやめるときがある。
ご飯は少なめにしている。
野菜・スープを先に食べる。
40回はかむようにしている。
カルシウムをとる。
適量を心がける。
糖尿病があるので本を買って気を付けて食べている。

7. その他、ご要望（食べたいメニュー）ご意見・ご感想（おいしかったもの、おいしくなかったもの）ありましたら、ご記入をお願いします。

おいしかったもの

粕汁、杏仁豆腐、えびちり、カレーにくじゃが、フルーツのデザート
ドライカレー、ごぼう白滝のもの、酢の物、ビーフシチュー、南瓜のいとこ煮（2）
根菜と豚肉煮物、ポトフ、ゆずいり味噌汁、さわらの西京漬け

おいしくなかったもの

朝ごはんの量に対しておかずが少なく感じる日があった。
松風焼きは水分が少し欲しいです。のどにひかかりやすかったです。
大根・人参甘酢和え
ミネストローネ（固いとあまり食べられない）

食べたいもの

茶碗蒸し（2）、酢の物、カレーライス（2）、納豆、寿司、
果物、朝食にフルーツが出ると嬉しい。あんかけやきそばなどの麺類
ご飯にほんの少し（小梅）の塩分が欲しいです。
なるべくさっぱりしたスープがよい。

私のためにカロリー計算していただきありがとうございました。日常はいっぱい食べていたんだと思
いました。家に帰っていままでの献立参考にしたいと思います。

おこのみでコショウを使えると嬉しいですが、体を考えると難しいでしょうか。

退院したらメニューをみながら作りたいと思います。

9/27のメニューが食べやすくおいしかった。

納豆が最近出てきていないのはなぜ？いつもご苦労様です。

特に野菜をやわらかにしてくださいれば満足です。

ごはんおいしくて幸せです。

3度ご飯でない方がよい。

みんなおいしかったです。

にほんそばが好き。

少しごはんがかたかった。

VI. 考察および感想

食数が少なく回収数も7割程度となった。期間中は回答への呼びかけを行う必要があると感じた。食種は常食の割合が多く常食系の食種が多くなった。年齢構成は前回に比べ70代以上が多く、30～60代がすくなかった。男女比は大きな変化はなかった。

1. 入院中のお食事に満足されていますか？について

大変満足、やや満足が63%、普通31%となり、不満という方は6%となった。7月の嗜好調査と同様の結果であった。

2. 味付けはいかがですか？について

特に良い、良いは53%、普通45%、こちらも前回とほぼ同様だった。

3. 味の濃さはいかがですか？について

丁度良いが63%であり、薄いが25%であった。これは前回同様であったが、濃いと答える方が12%とこれまでで多い結果となった。濃いと答える方は60以上の方であった。

4. 食事の量はいかがですか？について

丁度良いが63%となり前回より10%減った。逆に多いと答える方が31%と増えた。今回は70代以上の割合が多かったためと考えられる。特に高齢者での食事量の調整が必要。

5. 食の温度はいかがですか？について

7月93%の方が適温と答えていたが今回は82%と低下した。冷たいと答える方は18%であった。これまで冬場にむけて冷たいと答える割合が増える傾向にあり。やはり季節的な影響は大きいと考えられる。特に冬場の対策が必要。今後も改善できるよう取り組んでいきたい。

6. 普段食事で気をつけていることについて

半数の方に記入していただいた。前回同様、減塩、野菜を多く食べることは多くみられた回答であった。その他時間を気を付けている方や野菜を先に食べるというような食べ方を注意している意見もあった。現在、様々な食事に関する情報が出てきているため食事に関心を持ち気を配っている方は増えている。

病院食を通して食事内容の教育ができるようにしていきたい。

今回は食事に関する関心度も確認できてよかった。やはり塩分を控えること、バランスよい食事、野菜の摂取は特に食育をしていく病院給食では大切なことではないかと思われた。満足度の高い行事食の内容も検討しながら、病院給食の満足度をあげられるよう努力していきたい。

病棟のみなさま、他、今回の調査に携わってくださったみなさまご協力ありがとうございました。

栄養科 中島由里香